



れんけいと支援

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

Face to Face,

Heart to Heart

富山市今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112(代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> / 発行日 2022年10月



歯科口腔外科における疼痛治療

歯科口腔外科

寺島 龍一



歯科を受診する動機として口腔内の痛みは最も多いものと言えます。

大方は歯やその周辺（歯周組織）が口腔内に生じる疼痛の原因ではありますが、しばしば原因が歯や歯周組織に見出せない場合があります。その場合は範囲を広げて痛みの原因を探る必要があり、CTなどの画像診断で原因部位の特定を進めていきます。時に各種検査を尽くしても原因の特定ができず、消去法的に判断して、非定型歯痛や非定形顔面痛、舌痛症などと最終診断することもあります。その場合は三環系抗うつ薬や神経障害性疼痛治療薬などで除痛治療を行います。

不幸にも疼痛の原因が特定できないままに、抜髄→抜歯→上顎洞根治療→顎骨切除と治療がエスカレーションされた症例も報告されています。また

齶蝕による疼痛を三叉神経痛と誤認し治療される症例も散見されます。歯科口腔外科であれば科単独で診断から治療に進めることもでき、顎口腔領域の疼痛治療における当科の強みと考えています。

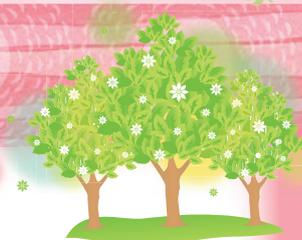
当科では通常の歯科治療（齶蝕治療、義歯製作など）以外の、顎口腔領域のあらゆる疾患を治療対象としています。今年度からは医療スタッフの充実があり悪性腫瘍の治療にも積極的に取り組んでいます。

診断や治療に苦慮する顎口腔疾患に遭遇された際は、当院歯科口腔外科にご紹介いただければと思います。

※歯科口腔外科では、安全に配慮し十分に対応をさせていただくため、事前診療予約をお願いしております。ご予約は、ふれあい地域医療センター（076-422-1114）で承ります。
なお、急を要する場合は、歯科口腔外科外来（076-422-1112（代）内線2067）に直接ご連絡ください。

◆外来担当医表

	月	火	水	木	金
午前1診	寺島	寺島	寺島	寺島	寺島
午前2診		高橋	高橋	高橋	
午前3診	朽名	朽名	朽名	朽名	朽名



1. 地域連携症例検討会（ハイブリッド開催）

※会場またはWEBでの参加が可能です。

※令和4年4月の開催から、症例検討1例30分、ミニレクチャー1題30分で開催しております。

ご参加のほどよろしくお願いいたします。（日本医師会生涯教育制度のカリキュラムコードの付与は、今までと同じ2つとなります。）

日時：11月8日（火） 19：00～20：00 場所：当院3階 講堂

1) 症例検討

「腫瘍影を呈したアレルギー性気管支肺真菌症の1例」 呼吸器内科 伴 真之佑

2) ミニレクチャー

「鼓膜穿孔に対する新しい治療～鼓膜再生療法について～」

耳鼻いんこう科・頭頸部外科 辻 亮

鼓膜に穴が開いた状態になる鼓膜穿孔。孔の大きさなどによっては自然に閉じることもあるが、穿孔が残存すると難聴の悪化や中耳炎などを発症することがあり、早めに穴を閉じる治療が必要となる。従来の鼓膜穿孔の治療は原則として鼓膜形成術のみであったため患者の負担が大きく、治療を受けるうえで課題となっていた。しかし、2019年11月に“鼓膜再生療法”という新たな治療法が保険適用になり、患者の負担を軽減することが可能で、今後の普及が期待されている。

2019年12月9日、鼓膜穿孔治療薬トラフェルミン

（商品名リティンパ耳科用250 μ gセット）が発売された。リティンパは、創傷治癒促進作用を有するトラフェルミンと、創傷治癒に関与する細胞の足場素材であるゼラチンスポンジがセットされた、世界初となる外用の鼓膜穿孔治療薬である。

従来の鼓膜形成術では耳後部の切開、皮下組織の採取が必要であったが、リティンパではその必要がないため、患者の負担も軽減される。

この手術で聴力の改善により、中には補聴器が不要となる患者もいるし、難聴による認知症リスクの回避にもつながると期待されている。

予告

12月は、症例検討2例、ミニレクチャー1題の拡大版で開催いたします。先生方のご参加をお待ちしております。

日時：12月13日（火） 19：00～20：30（ハイブリッド開催）

場所：当院3階 講堂

内容：①症例検討2例（担当）整形外科、循環器内科

②ミニレクチャー1題（担当）消化器内科

地域連携症例検討会に関しては、今後もWEBを利用したハイブリッド方式で開催していくことを計画しています。つきましては、ZOOM会議のご案内に関して参加される先生方の利便性に鑑みURLならびにQRコード等をお送りするため、下記のメールアドレスへ①貴施設名②氏名を明記の上、メール送信いただきますよう、よろしくお願いいたします。一度登録していただければ今後継続してご案内をメールでお送りいたします。

ttn2168@tch.toyama.toyama.jp

（ふれあい地域医療センター 地域医療連携室）



作：病院ボランティア 篠崎 佳子

2. 定例の研修会、看護研修

※COVID-19の状況を見ながら再開の予定です。

乳がん看護認定看護師の活動

乳がん看護認定看護師 石倉 誠子

乳がん看護認定看護師は日本看護協会による認定資格です。がんの発症率が高まる中で、乳がんを発症する女性が増えており、役割として、「術後合併症予防及び緩和のための周術期ケアと意思決定支援」、「ライフサイクルの課題を踏まえた治療に伴う女性性と家族支援」、「乳房自己検診、リンパ浮腫等の乳がん治療関連合併症の予防・管理」などが挙げられています。

私は2010年に認定看護師の資格を取得し、普段は病棟で3交代勤務をしています。毎月、第1・第3木曜日に看護外来で乳がんと診断された方を対象に乳がん看護外来(予約制)を開いています。術前は術式に関する相談や、治療方針に関する意思決定支援を行い、術後は治療に関するセルフケア指導、精神的支援を行って

います。また、お子さんがおられる方には、子どもさんへ伝えるかどうか、伝える時はどのように伝えるかという相談も受けています。

乳がんは経過が長いことが多く、告知から終末期まで多職種が関わっています。医師、外来・病棟看護師、がん看護専門看護師、緩和ケア認定看護師などと連携し、個々の患者さんに応じた支援を行っています。



医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

11月

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日
内科	寺崎敏	11日	麻酔科	松浦	25日
	打越	24日	形成外科	宮下	4日
	赤崎	28日	皮膚科	野村佳	7日、30日
整形外科・ 関節再建外科	重本	4日、25日		大村	18日
	岩井	10日	小児科	久保	9日
産婦人科	長谷川徹	25日	歯科口腔外科	寺島	7日、8日
	田中	7日		朽名	4日、24日

※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2168

編集後記

小学生の頃から母と姉の影響を受け、かぎ針や棒針などで編み物をしていました。社会人になってからなかなか時間や余裕がなく編み物から遠ざかっていました。コロナ禍での巣ごもり生活により自宅で過ごす時間が増え、編み物をまた始めてみようかなと思い今年の冬にハンドウォーマーを編み上げました。ハンドウォーマーももう必要ない時期に仕上がり、使用する時期を逃してしまいましたが、それを機に梱包用のビニールテープでかぎ針を使い、バックを編んでいます。作品数は少ないですが、自分のペースで少しずつ作っていきたいと思っています。

ふれあい地域医療センター 倉田 道子



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1112 (代) / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp



ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> / がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp